

日本アルゼンチン経済フォーラム 概要報告

日亜経済委員会

1. 開催期日： 2017年5月19日(金)
2. 開催場所： ザ・プリンス・パークタワー東京 地下2階ボールルーム ABC
3. 主催： 日本貿易振興機構（ジェトロ）、駐日アルゼンチン大使館、アルゼンチン外務・宗務省、日亜経済委員会
4. 後援： 外務省、農林水産省、経済産業省、日本商工会議所・東京商工会議所、アルゼンチン投資輸出促進庁(AITA)
5. 出席者： 総勢約470名 マクリ大統領及び日亜両国政府および企業関係者

<日本側>

石毛博行ジェトロ理事長、井原巧経済産業大臣政務官、ビジネス関係者多数

<アルゼンチン側>

マウリシオ・マクリ アルゼンチン共和国大統領、
ルイス・カプト金融大臣
リカルド・ブルジャイレ農業大臣、ギジェルモ・デ
イエトリッチ運輸大臣、フアン・ホセ・アラングレ
ン エネルギー・鉱業大臣、フランシスコ・カブレ
ラ工業生産大臣等主要閣僚5名他政府要人、財界
要人多数

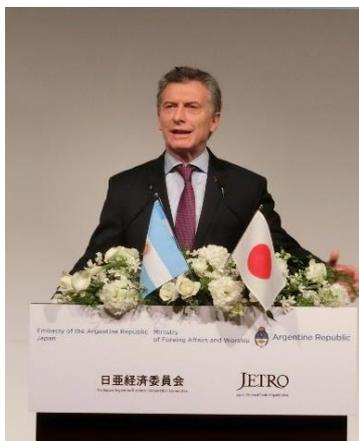


産業別セッションの様子

6. 概要：

アルゼンチン・マクリ大統領訪日の機会を捉え、ジェトロ、在日アルゼンチン大使館、日亜経済委員会等が主催となりセミナーを開催した。

マクリ大統領の訪日は、2016年5月ミケッティ副大統領の訪日、同年11月安倍首相の57年振りの現職総理大臣としての公式訪問に続き実現した。ジェトロ石毛博行理事長の開会挨拶に続いて、マクリ大統領が挨拶に立ち、アルゼンチンの開放主義経済推進の現状、インフレ抑制政策によるマクロ経済安定化への注力、インフラ整備の推進のためのビジネス環境改善の強い意向を表明した。そして、農畜産、鉱業、エネルギー、通信、自動車等の様々な分野において、日本企業が付加価値を高めしてくれるパートナーとなれることの期待を述べた。5大臣より、夫々のセクターにおけるポテンシャルを、日本の投資家に対する期待を込めて説明した。



マウリシオ・マクリ大統領

井原巧経済産業大臣政務官からは、大統領来日に合わせて、「日

本とアルゼンチンとの間の貿易と投資の強化に関する協力のためのロードマップ」を作成・公表した旨の発表があった。

なお、産業別セッションにおいては、日本企業3社より取組の披瀝があった。

丸紅株式会社、三菱電機株式会社、豊田通商株式会社より、それぞれアグリビジネス、運輸交通、エネルギー・鉱業のセッションで取組の現状につき発表があった。

(添付プログラム参照)



井原巧 経済産業大臣政務官

<プログラム>

9:35-10:45 プレナリーセッション

9:35-9:40 開会挨拶 石毛 博行 日本貿易振興機構（ジェトロ）理事長

9:40-10:00 【基調講演】マウリシオ・マクリ アルゼンチン共和国大統領

10:00-10:45 両国発展のためのパートナーについて

10:00-10:30 ルイス・カプート

アルゼンチン共和国金融大臣

10:30-10:40 紀井 寿雄 日本貿易振興機構（ジェトロ）

ブエノスアイレス事務所長

10:40-10:45 井原 巧 経済産業大臣政務官

10:45-11:00 コーヒーブレイク

11:00-12:30 産業別セッション

11:00-11:30 セッション1: アグリビジネス

11:00-11:20 リカルド・プルジャイレ

アルゼンチン共和国農業大臣

11:20-11:30 丸紅株式会社 執行役員穀物本部長 水本 圭昭氏

11:30-12:00 セッション2: 運輸交通

11:30-11:40 三菱電機株式会社 執行役員 社会システム海外事業部

事業部長 大島 猛 氏

11:40-12:00 ギジェルモ・ディエトリッチ アルゼンチン共和国運輸大臣

12:00-12:30 セッション3. エネルギー・鉱業

12:00-12:20 フアン・ホセ・アラングレン アルゼンチン共和国エネルギー・鉱業大臣

12:20-12:30 豊田通商株式会社 金属本部 資源開発部長 片山 昌治氏

12:30-12:45 クロージング・セッション

閉会挨拶 フランシスコ・カブレラ
アルゼンチン共和国工業生産大臣

12:45-14:00 ランチセッション

14:00-15:00 ビジネスマッチング



フランシスコ・ガブレラ 工業生産大臣

以上